

五霞町公共施設等総合管理計画

～ 次世代へつなぐ ～

対話と協働による共創



「対話の場」の流れを描いたグラフィック

平成29年3月

茨城県五霞町

目 次

第1章 計画の基礎的な条件

1. 計画策定の背景と目的、計画期間	3
(1) 背景	3
(2) 目的	3
(3) 計画期間	3
2. 本計画の位置付けと構成	4
3. 対象範囲	5

第2章 五霞町の現状

1. 公共施設等の現状	6
(1) 一般施設（建物）の現状	6
(2) インフラ施設の現状	8
2. 過去の人口と将来の人口	9
(1) 本町の人口実績値と推計値及人口ビジョン	9
3. 町の財政状況	11
(1) 過去10年間の歳入状況（一般会計）	11
(2) 過去10年間の歳出状況（一般会計）	11
(3) 過去10年間の起債状況	12
(4) 過去10年間の基金状況	12
(5) 公共施設等更新費用捻出の考え方	13

第3章 理念

1. 基本理念	14
2. 基本方針	15
3. 目標設定	16
(1) 公共施設更新等に係る費用試算	16
(2) 一般施設（建物）の目標	23
(3) インフラ施設の目標	24
4. 建物の更新等判断基準	25
(1) 判断基準年	25
(2) 予防保全	25
(3) 修繕、改修、建替えのサイクル	25
(4) 建物の将来活用方策の判定フロー	28
(5) 大規模改修、建替えの検討・準備期間	28
(6) 改修、修繕のサイクルによる工事内容	29

第4章 施設別の方向性

1. 一般施設（建物）	30
（1）行政系施設	30
（2）コミュニティ施設	31
（3）教育施設	31
（4）体育施設	32
（5）福祉施設	32
（6）産業施設	33
（7）公園施設	33
2. インフラ施設	34

第5章 本計画のマネジメント

1. 本計画のマネジメント	35
（1）本計画の実施体制	35
（2）本計画及びアクションプランの進行管理	35
（3）公民連携	35
（4）協働による推進	35

資料編

1. 参考資料	36
（1）計画策定までの道のり	36
①全体の流れ	36
②アンケート結果	37
③庁内ワーキングチーム会議	42
④公共施設等総合管理計画の策定に係る対話の場（ミニサロン）	43
⑤公共施設等総合管理計画の策定に係る対話の場（協働サロン）	51
⑥『これからの公共施設を考える』フォーラム	69
（2）一般施設（建物）一覧	87
（3）インフラ施設一覧	91

資料編

1. 参考資料

(1) 計画策定の道のり

① 全体の流れ



【アンケート】7月～8月

公共施設の利用状況や施設機能のほか、公共施設の今後の在り方に対するご意見をお伺いしました。
送付 1,000 名⇒回収 301 名 (30.1%)

【フォーラム】2月26日

基調講演、ワークショップ形式の「対話の場」、パネルディスカッションを行いました。(参加者:37名(町民18名、役場職員17名、町外の方2名))



【ミニサロン】9月4日、11日

私たちが身近に使っている公共施設の30年後のあるべき姿について多くの方が意見を交わす対話の場(ミニサロン)を開催しました。(参加者数:延べ24名)

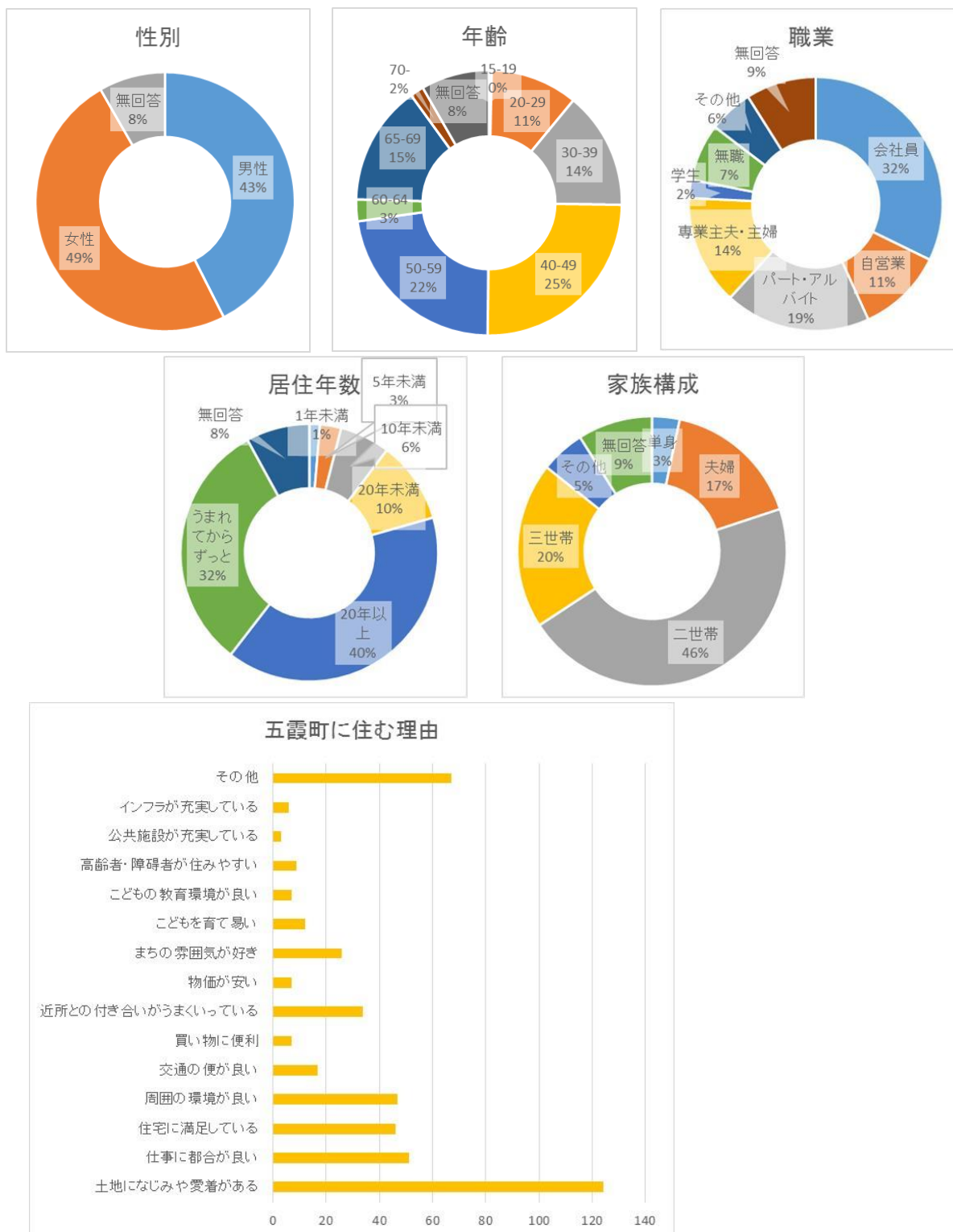
【協働サロン】12月4日

今後の公共施設について「町民」と「役場職員」が一緒に話し合う対話の場(協働サロン)を開催しました。
(参加者数:25名(町民15名、役場職員10名))

② アンケート結果

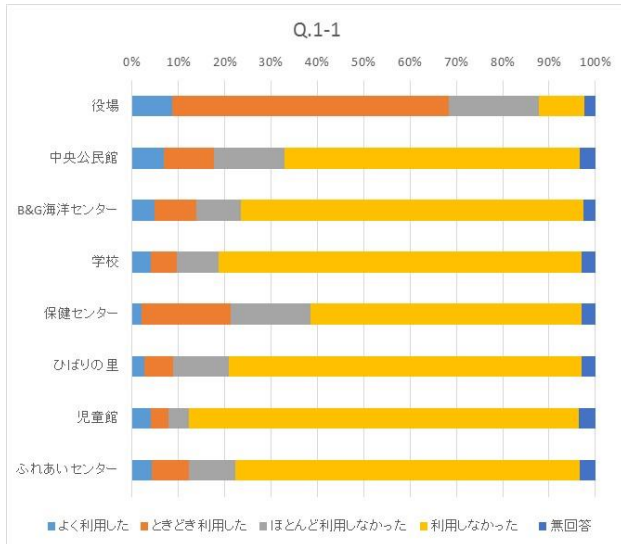
公共施設の利用状況や運営上の課題、施設機能のほか、公共施設の今後の在り方に対するご意見をお聞きし、計画策定のための参考として活用するため、アンケート調査を実施しました。アンケートは住民基本台帳から無作為抽出し1,000名に送付し、301名の方から回答がありました。(アンケート回収率30.1%)

回答者の概要

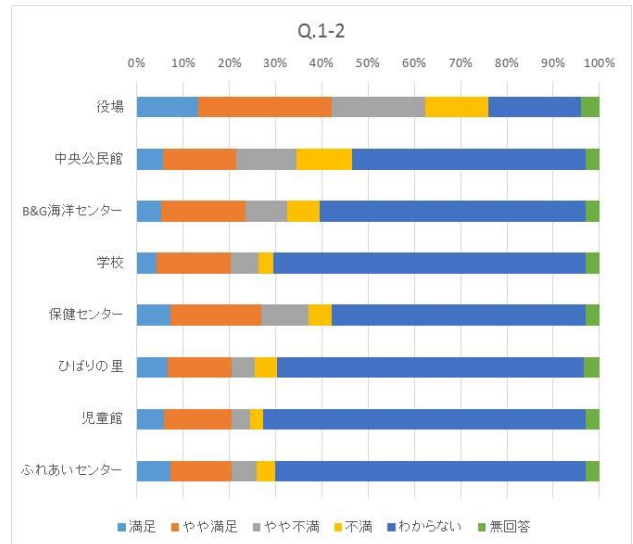


問 1. 五霞町の主な公共施設について

1-1：過去一年間で、次の公共施設をどれくらい利用しましたか？

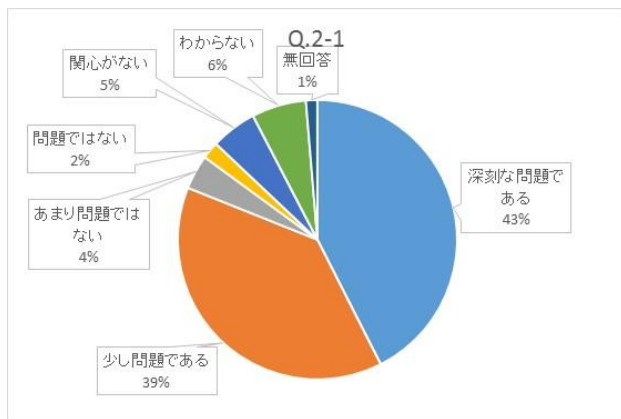


1-2：公共施設について、建物の使い勝手にどれくらい満足していますか？

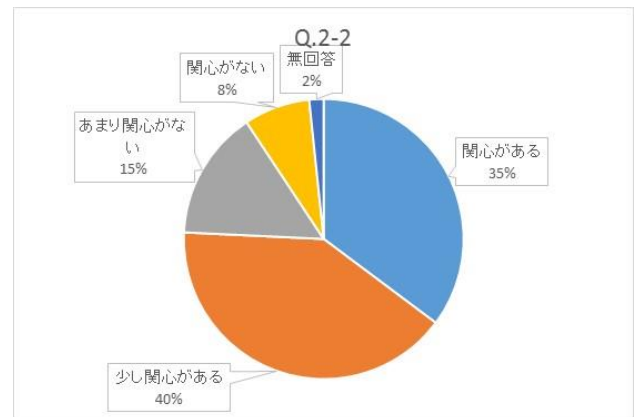


問 2. 五霞町の公共施設に関する取組みについて

2-1：町の公共施設の多くは老朽化が進行しています。この現状について、どのような印象をお持ちですか？

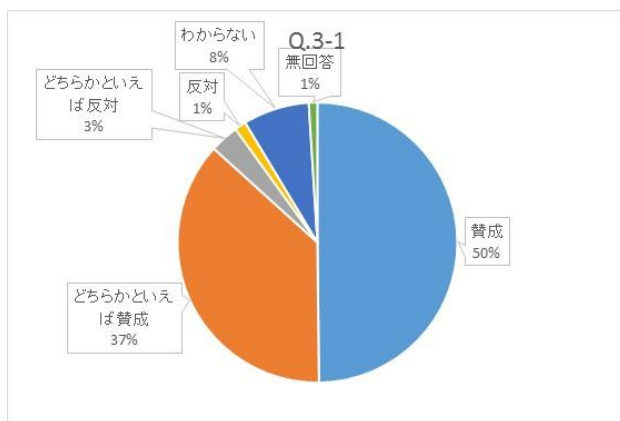


2-2：過去に建設した公共施設が、今後一斉に更新（建て替え）の時期を迎えます。公共施設の更新には膨大な費用が見込まれており、全ての公共施設を更新することは難しい状況です。あなたは公共施設の更新について関心がありますか？

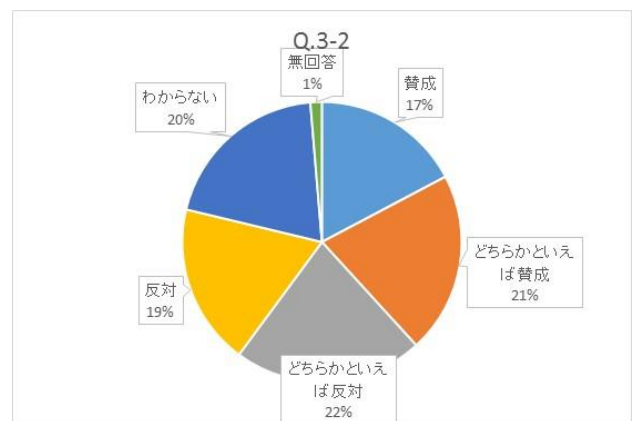


問3. 現在、町の公共施設の多くは老朽化が進んでおり、公共施設を維持・更新していくには多大な経費を要します。この状況に対応し、安心・安全な公共施設を引き継いでいくため、様々な視点から「公共施設の在り方」を検証し、対策を講じていく必要があると考えられます。これらを踏まえ、町の公共施設の今後の在り方について

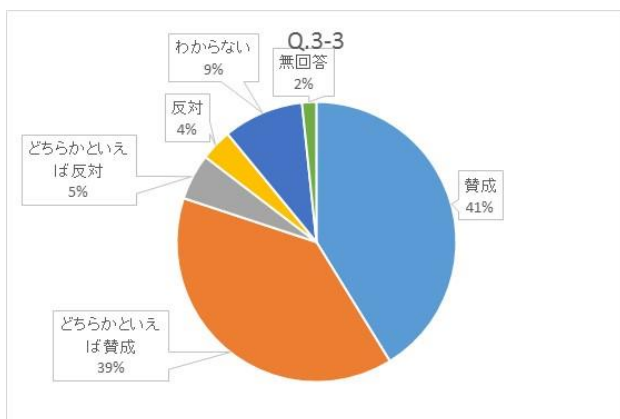
3-1: 今後の人口減少を踏まえ、全ての公共施設を残すのではなく、公共施設の規模を縮小させ、経費を抑えていく考え方について、どう思いますか？



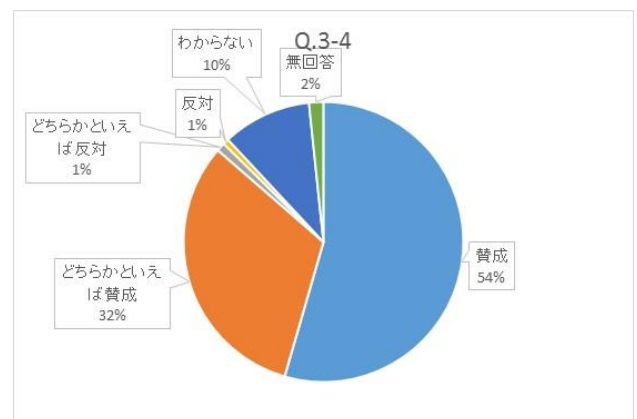
3-2: 今後の人口減少を踏まえ、今ある公共施設をそのまま維持していくために、他の行政サービスを減らすという考え方について、どう思いますか？



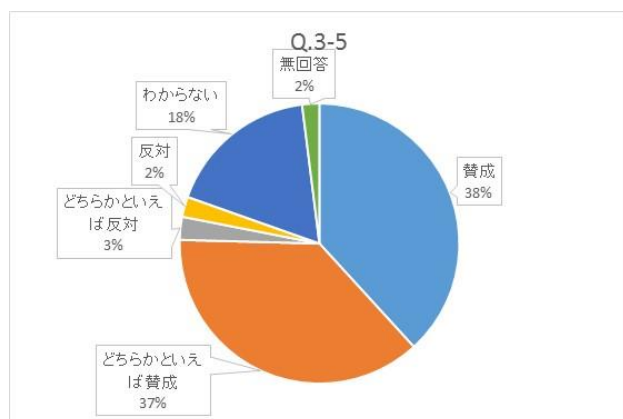
3-3: 普段利用している施設や、あなたにとって身近な施設を、他の施設とまとめて複合施設として建て替えることについて、どう思いますか？



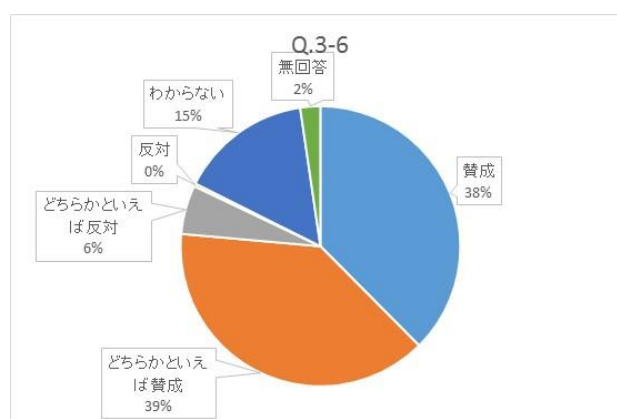
3-4: 少子化の進行に伴い、1校あたりの人数規模が小さくなり、教育環境が大きく変化することが想定されます。そうした状況への対応として、学校の将来を検討することについて、どう思いますか？



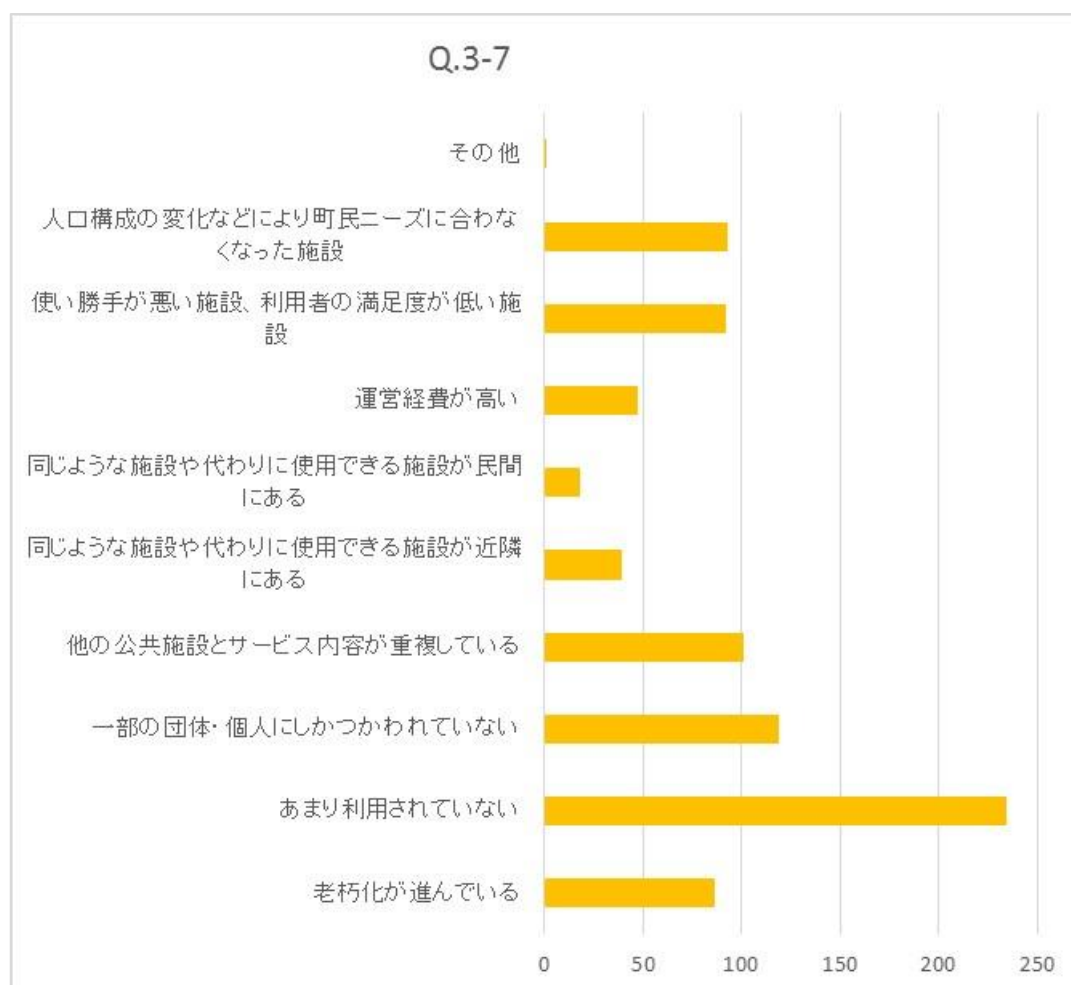
3-5：公共施設の管理・運営や改修・建替えにおいて、民間の経験や資金を積極的に活用することで町民サービスの向上と経費の削減を図ることについて、どう思いますか？



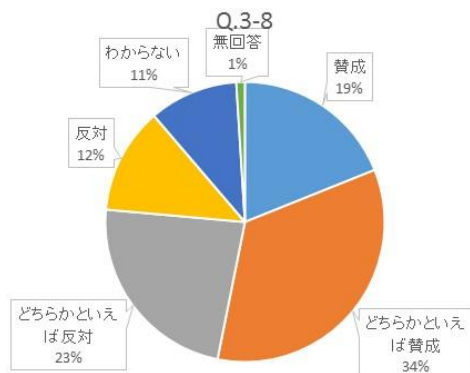
3-6：公共施設について、定期的な点検や修繕(修理)を行うことによって、施設を長い期間利用できるように費用を予算化して、中長期的に進めることについて、どう思いますか？



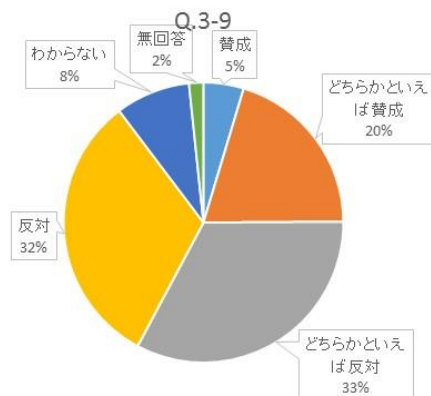
3-7：公共施設にかかる経費を削減するために、公共施設の数減らしていかなければならなくなった場合、どのような施設から検討していけばよいと思いますか？



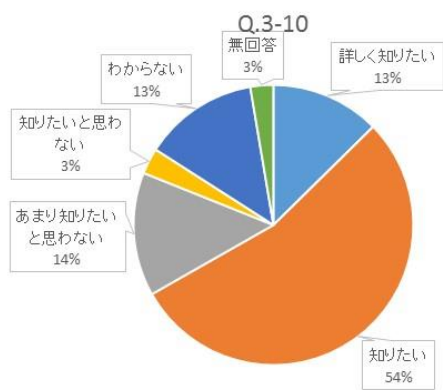
3-8：今後の人口減少を踏まえ、今ある公共施設を維持するお金を確保するために、施設の利用料金がかかる、または値上げするという考え方について、どう思いますか？



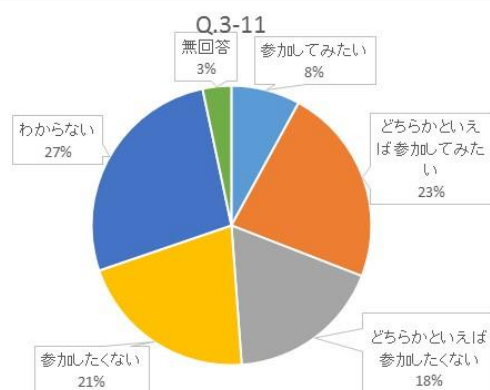
3-9：今後の人口減少を踏まえ、今ある公共施設を維持するお金を確保するために、税負担を大きくし、町民全体で負担するという考え方について、どう思いますか？



3-10：あなたは、町の公共施設や財政に関する状況についての情報や、町の取組みに関する情報について、もっと知りたいと思いますか？

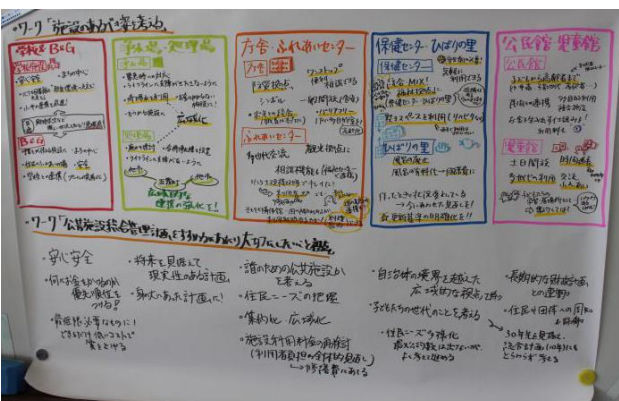
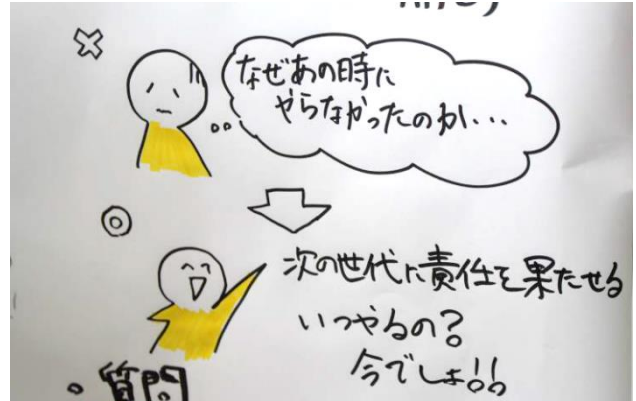
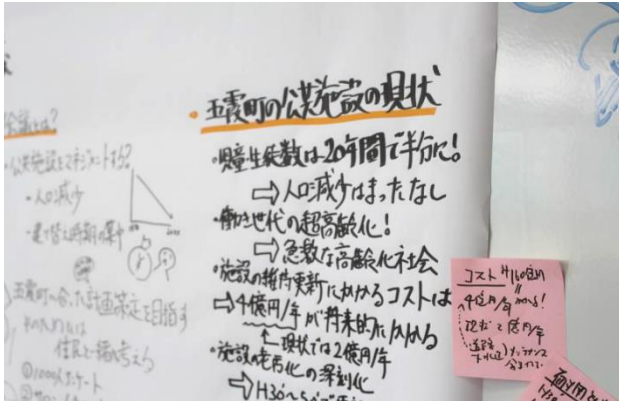


3-11：町の公共施設を、これまで以上に使いたくなる施設にしていけるための話し合い（サロン）を行うことになった場合、参加したいと思いますか？



③ 庁内ワーキングチーム会議

アンケート結果や対話の場の意見も踏まえ、グループリーダーで構成された庁内ワーキングチーム会議で6回の協議を重ね、公共施設等総合管理計画の策定に向けた作業を進めました。



④ 公共施設等総合管理計画の策定に係る対話の場（ミニサロン）



公共施設等総合管理計画の策定に係る

第1回 対話の場

【記 録】

日時：平成28年9月4日（日）・11日（日）
会場：五霞ふれあいセンター
進め方：ワークショップ（サロン形式）

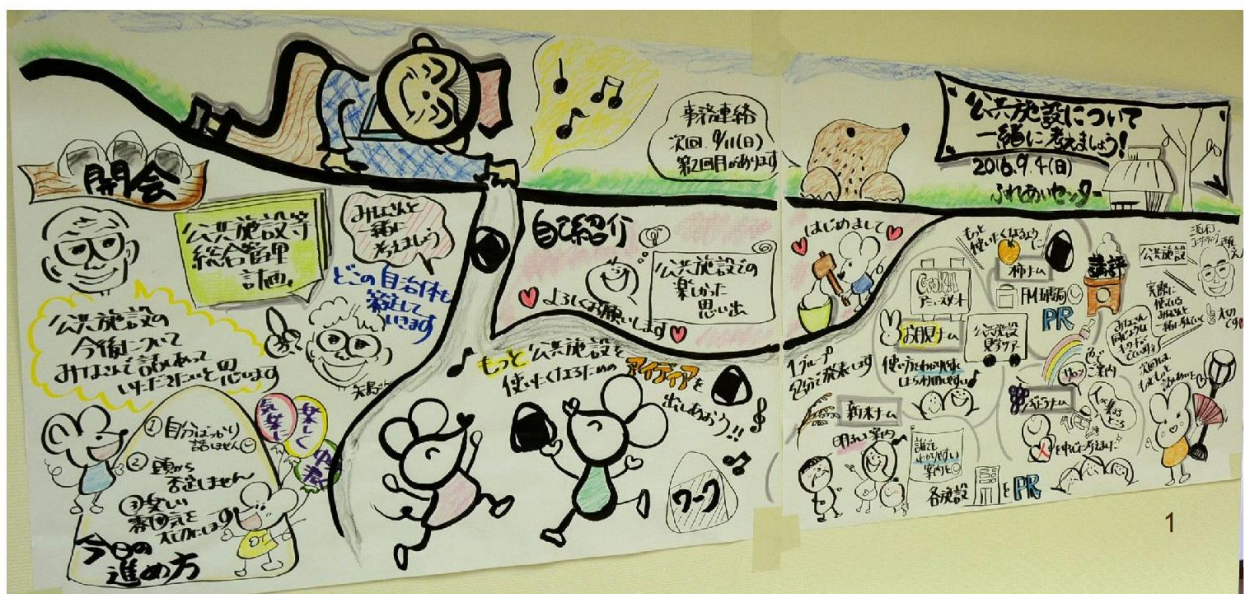
五霞町政策財務課 TEL:0280-84-1111



【サロンのモットー】
気楽に、楽しく、中身濃く

私たちが身近に使っている公共施設の30年後のあるべき姿について多くの方が意見を交わす対話の場（協働サロン）を開催しました。

対話の場は、町民ファシリテーターにより話しやすい雰囲気の中進められ、話し合うのが苦手な人にも意見を出してもらえよう付せんに意見を記入し話し合い、ほかの人の意見を受け入れながらグループごとにまとめていきました。





公共施設等総合管理計画の策定に係る

第1回 対話の場

(前半)

16名が参加された9月4日の「対話の場」(前半)。話し合いやすいオープンな雰囲気を出したサロン形式で進められ、気楽に楽しく話し合いながらも、中身の充実した対話の場となりました。



日時：平成28年9月4日(日) 9:30～12:00

会場：五霞ふれあいセンター



進め方：ワークショップ(サロン形式)

オープニング

- ・主催者のあいさつ
- ・「対話の場」の趣旨説明
- ・ファシリテーター紹介
- ・本日の進め方説明



アイスブレイクを兼ねて「公共施設の年齢あてクイズ！」



「公共施設での楽しかった思い出」を話しながら自己紹介



話し合い・聴き合う

【みんながもっと公共施設を使いたくなるアイデア】について書き出した後、グループで共有



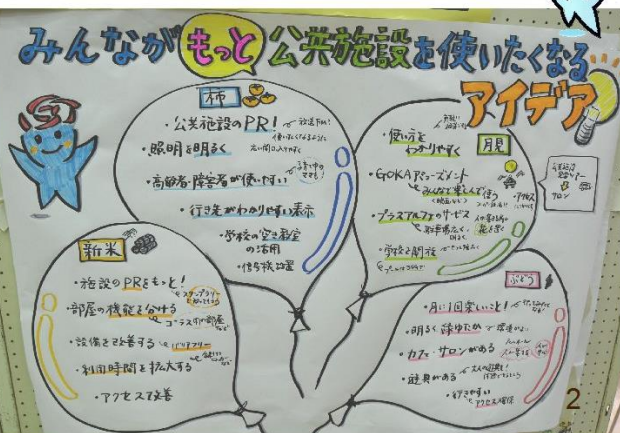
発表
投票



プレゼント
大会

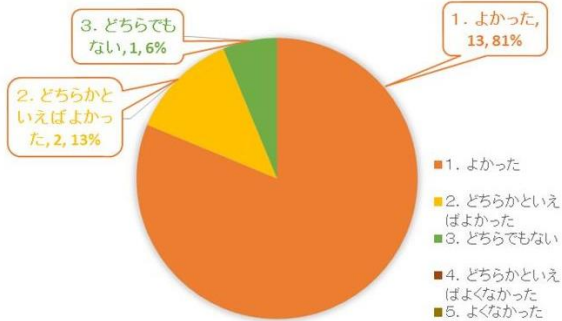


グラフィック
ランドスケープ

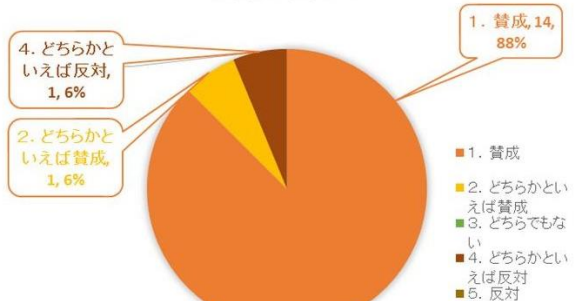


参加者アンケート(16票)

問1. 対話の場に参加されてどうでしたか？



問2. 五霞町が進める公共施設の検討について、どう思いますか？



参加者の感想

期待していなかったのですが、すごく楽しかったです。知り合いもいて、少し知っている人もいて、全然知らない人もいて、コミュニティというものが活性化していくのだと感じました。すぐにやる。やらなきゃ始まらない!! そんなことが思われる集会でした。ありがとう!

楽しいひと時をありがとうございました。構えずぎてました。未来がどうなるか? サロンを開いていただき、アイデアが多数出てうれしかったです。

公共施設の今後のあり方を再認識させていただきました。楽しい2時間30分でした。

有意義でした。明るく風通しのよいまちづくりへの熱意を感じました。施設をどうするかという問題を考える前提として、どんなまちづくりを展開していくか、住民本位のコミュニティづくりをどんな通路でつづいていくかがとても大切です。

具体化するには、難問がいくつかあると思います。
1. アイデア
2. デザイン
3. 建てかえを考えた設計
特に2のデザインは重要かと思えます。どんなにいいアイデアがあっても、それを形にした時、すてきな家、行ってみたいという話題作りが必要だと思えます。具体的にいうと、どの建築家にたのむかということになります。

頭を痛める程難しい話かと思って来ましたが、非常に楽しく考えを出すことができました。他の人の意見も聞く事もできました。楽しかったよ~!

とても楽しくわきあいあいと話合いが出来た事、しみじみと五霞町の施設のあり方、これから先の事など考えてみた事がなかったので、とても良い時間をもてた事に感謝します。これからも、自分も含め子供達、孫たちがより住み良い町にして行くために大切な事であり、しっかりと考えて出来る事には参加したいと思えます。

皆さんのお話がとってもわかりやすく楽しい会でした。五霞町がもっともっと明るい町になれば良いと思います。サロンをするのも住民のあつまる場所にはいい事だと思います。

町民の人と交流が出来た。使いやすい施設が出来ればと期待します。意見が多く楽しかった。

楽しい時間でした。他人を否定しない、これが良いです。いろいろな人がいて、いろいろな意見がある。そんなことに耳をかたむける・・・最近少しひとりよがりになっていたこともありまして、年代の違う人の意見、ためになりました。ありがとうございました。



内容に関しては大変厳しい状況があると思います。継続して進めていく点、新たな試みを始める点も大事ですが、そぎ落とししていかなければならない点も話し合わなければならないと思います。現状の課題を詳しく公表することが必要である。現状を把握するためにも、地域の方に施設を見てもらうことも必要です。

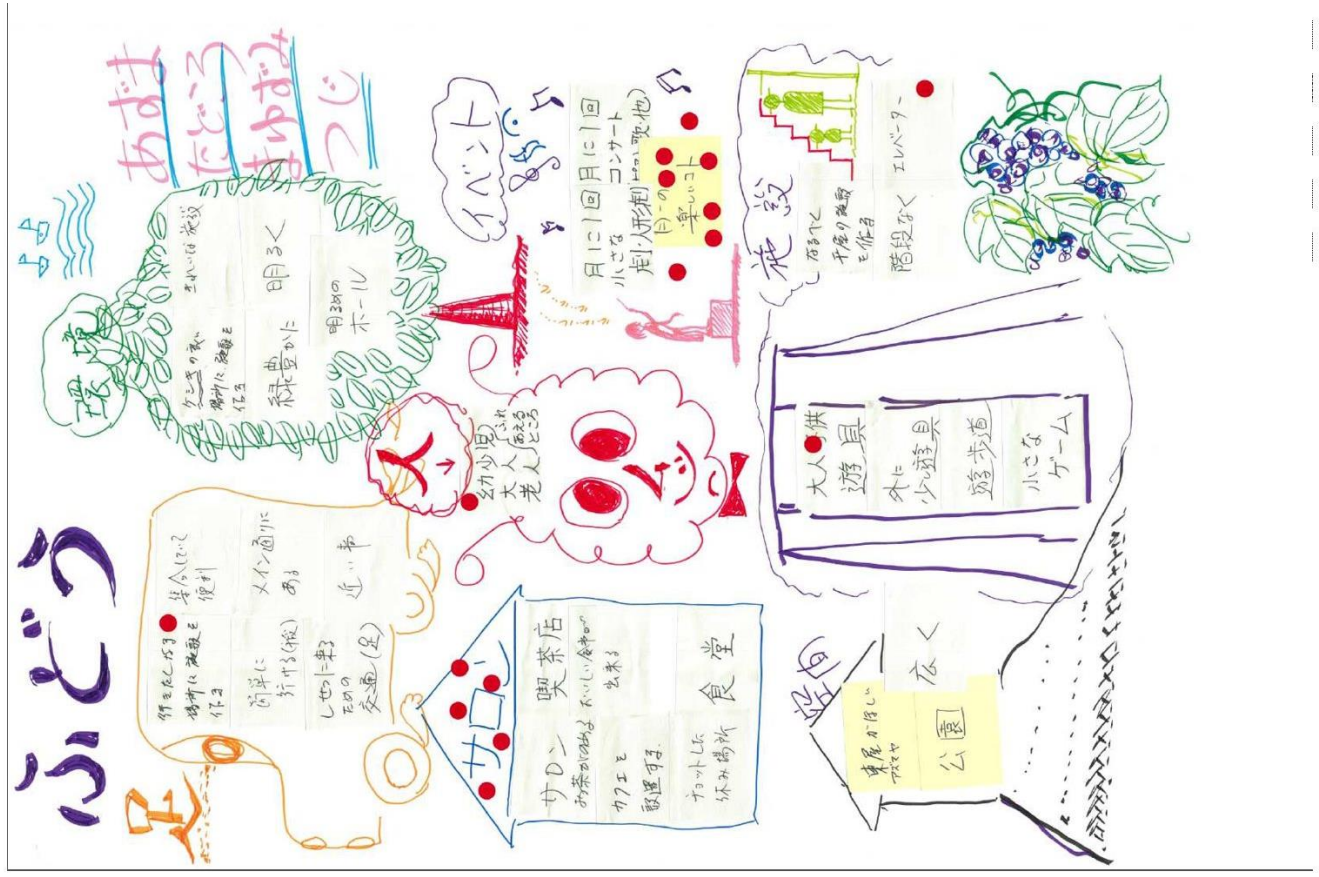
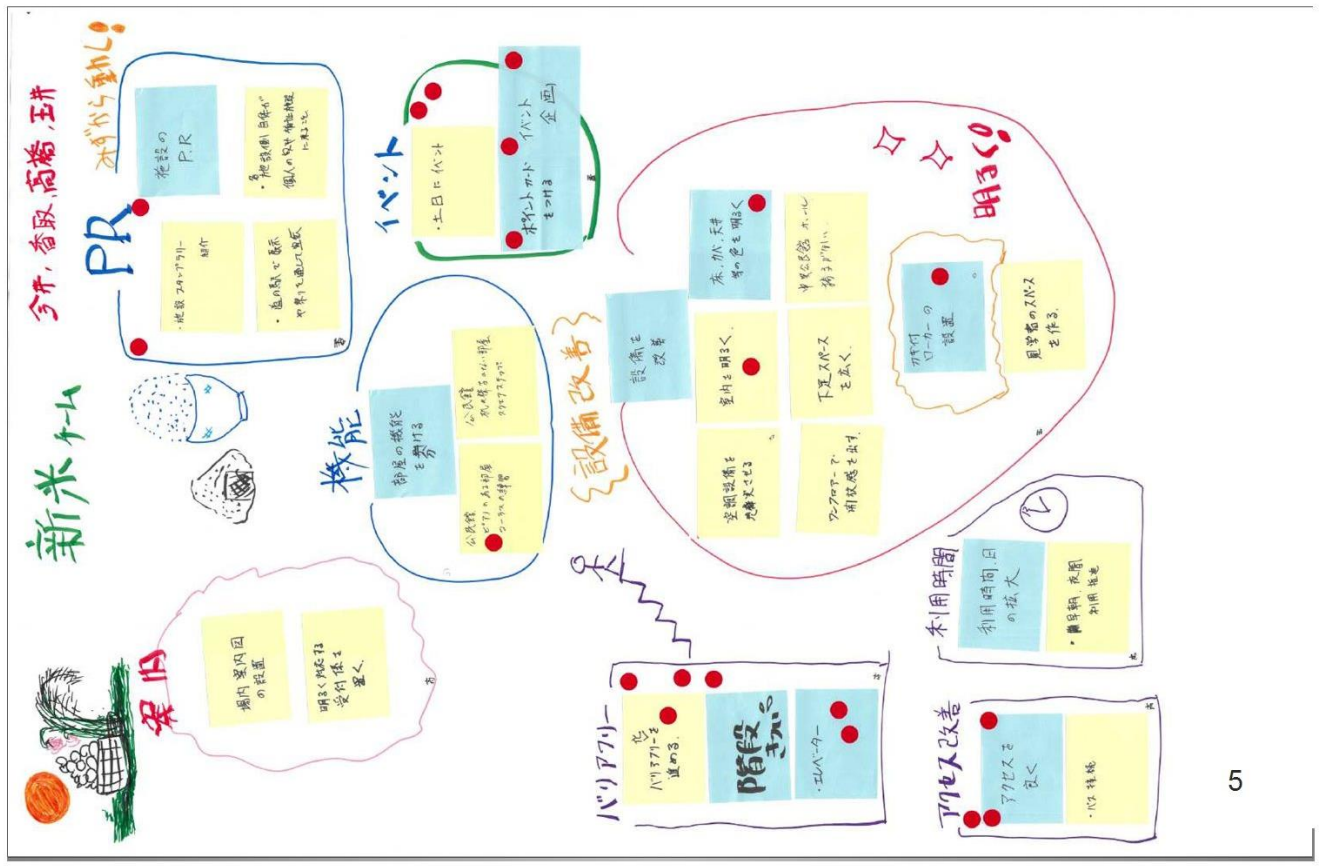
町民の意見が楽しく出ているので良かったです。専門家の人が適切にまとめているのもポイントが高い。短時間で内容よく仕上がりました!!

このようなサロンが定期的に行われることで住民ひとりひとりの心の距離も動くと感じました。また機会を設けて下さい。ありがとうございました。

皆様の多様な意見が参考になりました。これからもよろしく。施設の充実と町全体のイメージアップと町民が豊かになることを祈ります。

始めはかたい印象の人達でしたが、皆ガンバって良かったです。やはり町民の意見をどうやって引出すか、アンケートでは出てこない所を引出すところ、回数をかさね、多くのアイデアを出してもらうことが大切だと思います。

公共施設は市民レベルで考えて行くべきであり、こうした対話の場を開催することは本当に重要だと思います。ただ、今日参加した方以外の意見や考えをどういう形で拾い上げて行くかも今後やらなければならぬと考えます。方法としてはある形を示してくれるのも良いと思います。 3





公共施設等総合管理計画の策定に係る

第1回 対話の場

(後半)

19名が参加された9月11日の「対話の場」(後半)。前半同様、話し合いやすいオープンな雰囲気を演出したサロン形式で進められ、質の高い意見が多く出され、有意義な対話の場となりました。



日時：平成28年9月11日(日) 9:30～12:00

会場：五霞ふれあいセンター



進め方：ワークショップ(サロン形式)

グループで息を合わせるアイスブレイク！
「秋といえば、何が思い浮かびますか？」



- ・「対話の場」の趣旨説明
- ・本日の進め方説明

全国の公共施設マネジメントの取組状況や五霞町の公共施設の現状についての説明を聞き、感じたことを共有します



前半(9/4)の話し合いを振り返り



「ご～かカフェ」コーナー
ありま～す♪



前半(9/4)と今回の話し合いを深めながらまとめます

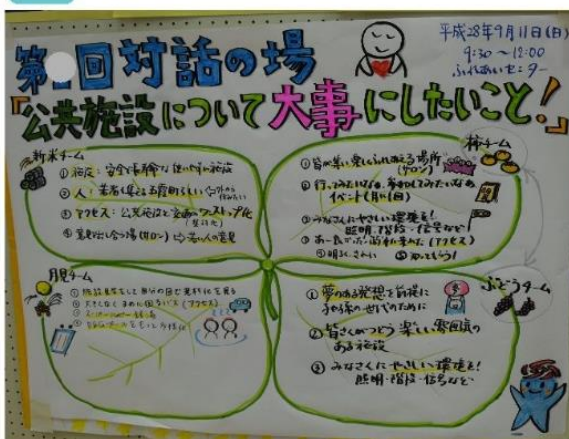
まとめ



発表 投票



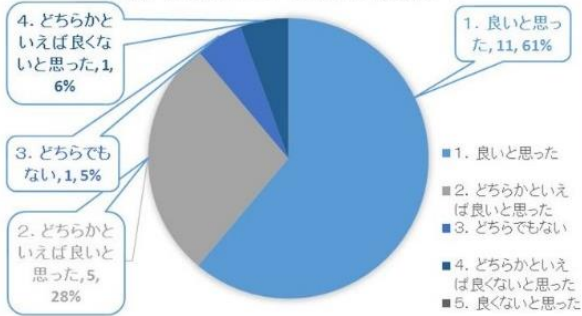
グラフィック
ランドスケープ



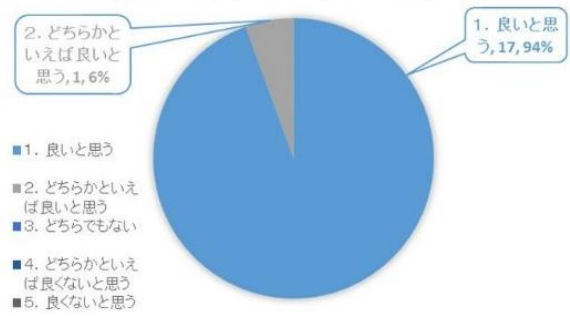
話し合い・聴き合う

参加者アンケート(18票)

問1. 対話の場に参加されて、公共施設の統合・複合、集約・広域化についてどう思いましたか？



問2. こういう対話の場を設け、まちづくりについて住民の皆さんと行政職員が一緒にやっていくことについてどう思いますか？



参加者の感想



これからの施設を作るためにも、いろいろな方法を利用して意見交換するのは大事な事だと思います。参加して良かったです。他の方の意見、特に通常の生活の中でふれあっていない人の意見を聞く事は大切だと思います。

課題は難しいですが、いろいろな意見を出せて、また、思っていないような意見を聞く事が出来ました。今日も楽しかったです。

住民同士が自由にまちづくりを巡って話し合えたことは収穫だった。こういう話し合いをもっともっと広げていくことが大切。五霞町を閉鎖的ではなく外にも開かれたまちにするためにオープンな交流を！

参加者が少ない。各地区より何人か出るとか方法を考えて下さい。テーマが違っているのかな。現実の状況説明か希望か？

楽しい一時ありがとうございました。子供達や孫達の未来の為に参加しました。むずかしい課題も皆さんと力を合わせ内容がこくなり、同じ気持ちに流れたと思います。頑張ろう!!

前回と同じメンバーが大半でしたが、毎回新しい意見、考えが生み出されてくる。これが回数を重ねてもグループで出し合うことだと思います。よかったよ。

若い人も高齢者の人もみんなが行きたい、利用したいと思うような施設が現実化されると良いなと思いました。そのためにも、今日のような話し合う場は大切だし、参加して良かったと思いました。

今後の五霞町の発展のためにこういう話し合いの場を設けるといい事だと思います。私は話すのが苦手ですが、とても楽しい時間を過ごす事ができました。ありがとうございました。

5年前にアメリカのスタンフォード大学のティナ・シーリグの唱えたクリエイティビティのやり方を五霞町がとりあげていることにびっくりしています。隣の方も会社でこんなやり方で考えさせられたことがあると言ってました。役場の方も勉強されているんですね。敬服しています。

もっと若い人をまきこんで沢山の意見を集め、我々の出した意見とCOMPERをして結論を出してもらいたい。ご苦労様でした。夢のある五霞町にして下さい。

中1週で参加しましたが、短い時間で中身濃く出来たのが良いなあと感じました。これからの五霞町に期待しています。

今回の対話の場にもっと若者もいてほしかった。魅力のある対話の場をこれからも作ってほしい。

施設の見直し、必要を感じました。適切な借金の見直し
人口減少→対策はむずかしい
→でもやる必要有り

ふだん公共施設についてあまり考えた事がなかったので、良い機会をもらったと思いました。夢が現実になればいいと思います。

人が中心
働く場を推移
五霞らしい楽しい交流 → 人口増 → 徴収UP → 施設の維持・新設ができる

公共施設についてはお金（資金）の条件はありますが全てをお金だけで判断するのではなく、まず町としての理念、町民の意志、夢を前提にして方針を示して計画に移行すべきと考えます。高度経済成長時代にはなかった「考えて物を作る」その思想が皆に周知される事が第一歩だと思います。今日はこうした活動に参加出来て有難うございました。

楽しかったです。町に住んで長いですが知らなかった事が多いんだと気づき驚きました。もう少し若い人が増えればいいな～と思いました。

まずは道路整備を。農道および主要道路。教育道路

2回目も楽しくお話が出来た事、五霞町が明るい町になる事がこれから住んでいく私達のくらしだと思います。

【対話の場の進め方】男女協働サロンの方式で話し合いを進めました。

- ・4～5人程度のグループで話し合います。
 - ・話し合うのが苦手な人にも意見を出してもらえよう、付せんなどに意見を記入していただきます。
 - ・基本的なスタイルは、①アイスブレイク、②意見の書き出し、③意見を共有して育てる、④意見の絞り込み、⑤発表、⑥投票 という工程です。
 - ・ルールは、自分ばかり話さない、頭から否定しない、楽しい雰囲気を大切にする。の3つです。
- ※対話の質を高めるため、話しやすい雰囲気づくりをします。進行は町民ファシリテーターの皆さんです。

【みんながもっと公共施設を使いたくなるアイデア】投票結果

いいなと思うもの 3つ以内	投票欄
百聞一見ツアー (施設見学→ミナト)	5
スーパースーパー銭湯	1
町内巡回ワゴン (おんりの)	3
残しておきたいこと 2つ以内	投票欄
BGプール、ふくもろ化 (おんり)	1

いいなと思うもの 3つ以内	投票欄
皆が集い楽しくふれあえる場所	4
行ってみたい、参加してみたい (月1回)	5
あー良かった! 簡単にこれた〜 (アス)	0
残しておきたいこと 2つ以内	投票欄
明るくきれいな施設	5
皆が知ってる、わがやもろう アビール	2

田所・黛・川島・山本・東

いいなと思うもの 3つ以内	投票欄
夢のある発想を前提にして子どもや孫の世代のために、障害者を含めた施設ヲ!!	7
皆さんがもっと楽しい雰囲気のある施設ヲ!!	1
障害者、健康者を含めた皆さんにやさしい環境 (通称 照明 伝導機) と整えた施設ヲ!!	6
残しておきたいこと 2つ以内	投票欄
柿班 青木正彦 海老沼 勝美 佐野 健治 梁 谷 知 米 藤 沼 千 恵 子	

いいなと思うもの 3つ以内	投票欄
安全で長寿命な利用者があわせたい、楽しい場所	1
若者も集える五層ふしでささ出せる、人との交流の場	8
アクセスと改善、ねあに 公共交通と施設のワンストップ化	7
残しておきたいこと 2つ以内	投票欄
意見をだしあえる場 (若者の考え) と聞きたい	0